

明けましておめでとーうございませう
—「教育の町」づくり元年の抱負—

教育長 小林 洋文



富士見町教育委員会は、「子育てを支援し、豊かな人間性を育む保育・教育・生涯学習環境の整ったまちをめざして」、次の6つの政策・施策の展開を図ってきました。

- ・子どもの人権・最善の利益を尊重します
- ・子育てを地域全体で支援する体制を整備します
- ・豊かな感情と知性を育む教育・学習環境を整備します
- ・生涯学習を推進し、心のふれあう文化のまちをめざします
- ・男女共同参画社会づくりを推進します
- ・町の歴史と人々の生活、文化遺産を学ぶ環境を整備します
- ・私たちは新年度から、これらの政策全般を「教育の町」づくり推進事業と位置付け、その実現に向けていっそう弾みをつけたいと考えています。

銀も金も玉もなにせんに

優れる宝子に及かめやも (山上 憶良)

我が子以上の優れた宝はないのだと万葉の歌人はうたっています。昔も今も子どもをいとおしく思う親の愛情に変わりはありません。富士見町は町をあげて子どもを大事にする「教育の町」だと言われるよう、教育行政に全力で取り組みます。

給食食材の放射線測定値を公表します

放射能汚染から児童・生徒の健康を守る事業

平成23年度中に食材測定機と空間測定機を購入します。保育園・学校での大気や食材の放射線を測定し、数値を公表します。また、安全安心の給食を提供し、給食食材への地元野菜の導入を進めます。現在町ホームページにて、給食食材の産地の公表を行っています。毎月各園、学校ごとに「給食だより」などでお知らせしていますのでご覧ください。

—「教育の町」づくりに向けて②—

富士見町学力向上推進委員会の取り組み

町学力向上推進委員会では、富士見町の子ども全体に確かな学力を育むため、以下のような取り組みを計画しています。

1. 子どもたちが、「わかった！楽しい！」と思える授業をするために

◇小・中学校相互の授業公開と中心講師の招聘

小・中学校が連携して学力向上を図るため、例えば英語の授業と小学校外国語活動の授業を互いに見合い、それぞれがどのような授業を行っているのかを理解し、どうしたらよりわかりやすい授業になるのか話し合います。また、町の中心講師として大学より先生をお招きし、学力向上に向けてのアドバイスをいただきます。

◇学力向上推進委員会 算数・数学部会の設置

町が独自で行っている学力診断テストを分析した結果、特に「算数・数学」の学力の向上が必要であるとわかりました。そこで、各学校の算数・数学主任による部会を立ち上げ、「算数・数学」の学力向上に向けての取り組みの指針を示していきます。

2. 家庭と連携しながら学力向上に向かうために

◇学力調査と生活実態調査を関連させた分析

児童・生徒の教科の力と生活実態（基本的な生活習慣や家庭学習の習慣等）や学級集団との関連を分析し、学力向上への取り組みにつなげる方策を探っていきます。

◇「富士見町家庭学習の手引き」の作成

学力向上をためには家庭学習のあり方も重要な要素です。家庭学習の質を向上させるため、町で統一した家庭学習についての手引き書を作成し、家庭との連携を図りながら学力向上に向けて取り組んでいきます。

学力の向上は、取り組みがすぐに結果となって表れるものではありませんが、地道な取り組みを積み重ねながら、確かな歩みを記していきたいと考えています。町民の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

(町学力向上推進委員会副委員長・中村弘文＝富士見中学教頭)

＜訂正とお詫び＞ 12月号に掲載しました「学力向上強化による「教育の町」づくりの取り組み」の中で、重点施策を3点としましたが、2点の誤りです。訂正しお詫びいたします。

平成24年1月1日発行
富士見町教育委員会編集
☎62-9235
kodomo@town.fujimi.nagano.jp

定例教育委員会

1月20日(金)
午前9時30分より
役場2階
教育長応接室
傍聴歓迎!

子どもに関する なんでも相談

月曜日～金曜日
午前9時～午後5時
☎62-9233
家庭相談員(宮沢)



(「子育てホットファミリーか」より)

落合小学校閉校記念式典 開催

— 140年の歴史を振り返る —



▲石碑「落合にわれら学ぶなり」

11月26日(土)、落合小学校で同窓生やPTA、教職員らでつくられた閉校記念事業実行委員会の主催で、式典が盛大に開かれました。

式典に先立ち、学校敷地内で校舎を見守るように建てられた閉校記念碑の除幕式が行われました。碑文は校歌の一節「落合にわれら学ぶなり」で小林一彦町長が揮毫しました。

式典では卒業生が作詞し児童が歌い継いできた「落合の町」を合唱し、児童一人ひとりが思い出や将来の夢を発表しました。また歴史をたどるDVD上映、校内にも大正、昭和のモノクロ写真などが飾られ、卒業生の思い出トークも行われました。

3月10日(土)には卒業式に併せ閉校式を行います。



本郷小学校 児童クラブ室完成

本郷小学校に建設していた「児童クラブ室」が完成し、12月1日落成式を行い、この日から使用を開始しました。これまでは校内の多目的ホールの一部を使用していましたが、利用児童が年々増加しており専用の施設を校舎横に新しく建設しました。鉄骨平屋建て約80平方メートル。



児童から「完成を楽しみにしていました。造ってくれてありがとうございます」とあいさつがありました。

簡易テントを寄贈して いただきました

12月1日、諏訪法人会青年部より町内全小中学校と諏訪養護学校にワンタッチ式ドームテントを寄贈していただきました。同部副部長北原洋一さん(㈱ケントク代表取締役)より、代表して富士見中学校三村校長先生、諏訪養護学校飯沼教頭先生が受け取りました。テントは運動会や部活動などで必需品です。多くの学校行事で大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

西伊豆町 かも風鈴デザインコンテスト

“姉妹町賞” 境小学校 飯田小夏さん

姉妹町の西伊豆町で開催された、かも風鈴デザインコンテストで境小学校2年生の飯田小夏さんの作品「花火」が姉妹町賞に輝きました。おめでとうございます。風鈴は地元のガラス工芸作家により制作されます。来春、黄金崎クリスタルパークに展示され、10月頃には本人に届けられる予定です。



1月15日(第3日曜日)は家庭の日

今年1年、あいさつや会話など家族みんなが互いに声をかけあい、心が通い合う家庭にしていきましょう。

編集後記

明けましておめでとうございます。日々の生活の中に楽しみと喜びを感じながら、今年1年も充実するよう過ごしていきたいものです。(Y)

